



REVO 10

取扱説明書

ver 1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はPlay Tech REVO 10をお買い上げいただき誠に有難う御座います。製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。なお、お読みになった後は本書が保証書となりますので大切に保管して下さい。

ご使用になる前に取扱説明書をお読み下さい。

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
2. 本体に損傷がある場合は本製品の使用をお止め下さい。
3. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置して下さい。
4. 本製品はラジエーター、ストーブ等の熱源から離して使用して下さい。
5. 定格電圧 AC100V 50/60Hz 環境にてご使用下さい。電源、電圧が正しい事を確認の上ご使用下さい。
6. ヒューズが切れた場合、同じタイプのヒューズと交換して下さい。
7. 本製品は屋内でのみ使用可能です。屋外で使用した場合保証対象外になりますので予めご了承下さい。また、40℃を超える環境で本体を使用することはおやめ下さい。
8. 感電や火災の原因になりますので、本製品に液体がかからないよう、また雨天や湿気にさらさないようご注意下さい。
9. 長期間、本製品をご使用にならない場合は電源ケーブルを電源コンセントから抜いて下さい。

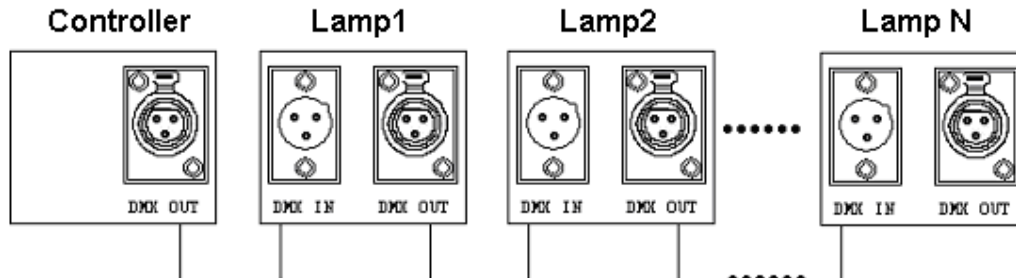
本製品に異常を感じた時は速やかに使用を中止し、販売店又は正規代理店にお問い合わせ下さい。
メンテナンス以外の目的において、無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

基本仕様

- ・ DMX512 対応、13 チャンネル制御
- ・ DMX/オート/サウンドアクティブ/マスター・スレーブの各モードで操作が可能
- ・ RGBA 各色 0～100%の調光制御
- ・ RGBA 各色 255 段階の調整可能
- ・ サウンドアクティブモードを DMX モードで使用可能
- ・ 10/sec～1/10secs でシャッタースピードの調整が可能
- ・ 8 種類のゴボ
- ・ 10W RGBA LED モジュール搭載
- ・ 0～540° でパン調整が可能
- ・ 0～230° でチルト調整が可能
- ・ パン/チルト 8/16bit 調整
- ・ デジタルディスプレイメニューにより、簡単に自由な動作をさせることができます。

設置と設定

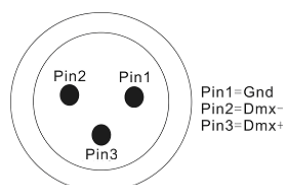
複数の灯体の接続



PIN1: グラウンド

PIN2: マイナス信号

PIN3: プラス信号



操作パネル



- FUN : 各機能のメニュー表示もしくは前回のメニューに戻ります。
- ENTER : 次のメニューへ進む、または現在の値を確定します。
- UP : ボタンを押すごとに値が上昇します。
- DOWN : ボタンを押すごとに値が減少します。

ディスプレイの表記と機能

ディスプレイ		機能
Addr	001-499(501)	DMX アドレス(16BT が OFF の際、最大値は 501)
MODE	M-DM	DMX モード
	M-AU	オートモード 1 つの灯体だけをマスター(親機)に設定して、他をスレーブ(子機)にして下さい。(コントローラにスレーブユニットを接続しないで下さい。スタートアドレスを 001 に設定して下さい。)
	M-SO	サウンドアクティブモード 1 つの灯体だけをマスターに設定して、他をスレーブにして下さい。(コントローラにスレーブユニットを接続しないで下さい。スタートアドレスを 001 に設定して下さい。)
PRCO	PR1~8	8 種類の内蔵プログラム Pr1-4: カラーチェンジ Pr5-8: カラーフェード
SPCO	SP01~15	オートモードでのスピード設定 各ステップ 0.1~10 秒
r PAN	STND	正転
	REV	逆転
r TILT	STND	正転
	REV	逆転
r-PT	STND	CH1: PAN, CH2: TILT, CH12: PAN 微調整, CH13: TILT 微調整
	REV	CH1: TILT, CH2 PAN, CH12: TILT 微調整, CH13: PAN 微調整
TEST	ALL	モーターを含む全動作テスト
	PAN	パン動作のテスト
	TITL	チルト動作のテスト
	RED	赤の出力テスト
	GREEN	緑の出力テスト
	BLUE	青の出力テスト
	AMBER	アンバーの出力テスト
	GOBO	ゴボのテスト
DSPL	STND	通常のディスプレイ
	REV	ディスプレイ反転
REST	REST/ON	リセット Enter ボタンを押して「Reset menu」を選択して下さいディスプレイの「RESR」が点滅します。UP/DOWN ボタンを押して、「ON」が点滅したら、Enter を押して、リセットして下さい。
16BT	ON	PAN, TILT I は 16 bit, CH12: PAN 微調整, CH13: TILT 微調整
	OFF	PAN, TILT は 8 bit. CH12, CH13 は使用不可。

DMX アドレスの設定

- REVO10 は 13 チャンネルの DMX チャンネルが割り当てられます。
- DMX512 信号で複数の灯体を同時にコントロールする事が出来ます。ただし、最初に各灯体の DMX アドレスを設定する必要があります。異なる DMX アドレスを設定する事により、それぞれ異なる動きをします。
- DMX アドレスはディスプレイ上で 1～499 の値で設定する事が出来ます。
電源を入れ、リセット動作が終わるとパネルに「001」と表示されます。これは DMX アドレスが 1 で、最初の灯体が 1-13 チャンネルでコントロールできる事を表します。2 番目の灯体は、14-26 チャンネルでコントロールできます。設定の際は、ディスプレイに 001 と表示されたら、014 となるまで UP ボタンを押して下さい。その後 ENTER ボタンを押して下さい。同様に 3 番目の灯体を「027」と設定すると、27-39 チャンネルでコントロールできます。この方法で複数の灯体に異なる動きを設定する事が可能です。

DMX チャート

DMX CHANNEL CONTROL

CH1 Pan Cors	0 127 255 0° 540°
CH2 Tilt Cors	0 127 255 0° 230°
CH3 Speed	0 255 The Fastest PAN/TILT Speed The slowest
CH4 Mode	0 24 25 49 50 74 75 99 100 124 125 149 150 174 175 199 200 224 225 255 RGBA AUTO PRO 1 AUTO PRO 2 AUTO PRO 3 AUTO PRO 4 AUTO PRO 5 AUTO PRO 6 AUTO PRO 7 AUTO PRO 8 AUDIO PRO
CH5 Red CH4 0~24	0 255 Dark Deep red
CH6 Green CH4 0~24	0 255 Dark Deep green
CH7 Blue CH4 0~24	0 255 Dark Deep blue
CH8 Amber CH4 0~24	0 255 Dark Deep amber
CH9 Shutter	CH4 0~24 Strobe speed 0 15 16 255 No Function The Fastest The slowest
	CH1 25~255 Auto speed 0 255 The Fastest The slowest
CH10 Dimmer CH4 0~24	0 255 Brightest Dark
CH11 GOB	0 23 24 47 48 71 72 95 96 119 120 143 144 167 168 191 192 223 224 255 OPEN Gobo 1 Gobo 2 Gobo 3 Gobo 4 Gobo 5 Gobo 6 Gobo 7 GOBO rotates Fast Slow Slow Fast
CH12 Pan Fine	0 255 0° 2.4° PAN Adjustment
CH13 Tilt Fine	0 255 0° 2.4° TILT Adjustment

各チャンネルについて

■ チャンネル 1: パン(540°)

DMX 値	効果
0	最左
127	中央
255	最右

■ チャンネル 2: チルト(230°)

DMX 値	効果
0	最下
127	中央
255	最上

■ チャンネル 3: パン、もしくはチルトスピード

DMX 値	効果
0 ↓ 255	速 ↓ 遅

■ チャンネル 4: DMX モード

DMX 値	効果
0～24	RGBA
25～49	カラー内蔵オートプログラム 1
50～74	カラー内蔵オートプログラム 2
75～99	カラー内蔵オートプログラム 3
100～124	カラー内蔵オートプログラム 4
125～149	カラー内蔵オートプログラム 5
150～174	カラー内蔵オートプログラム 6
175～199	カラー内蔵オートプログラム 7
200～224	内蔵オートプログラム 8
225～255	サウンド・アクティブプログラム

備考:

1. CH4 が 0～24 にされている時,

CH5: 赤調光, CH6: 緑調光, CH7: 青調光,

CH8: アンバー調光, CH9: ストロボスピード, CH10: メインディマー

2. CH4 が 25～224 にされている時,

CH9 はオートスピードになります

3. CH4 が 225～255 にされている時,

CH1、CH2、CH3、CH5、CH6、CH7、CH8、CH9、CH10、そして CH11 は無効になります.

■ チャンネル 5: 赤

■ チャンネル 6: 緑

■ チャンネル 7: 青

■ チャンネル 8: アンバー

CH4 が 0～24 の時

DMX 値	効果
0	暗
↓	↓
255	明

■ チャンネル 9: ストロボ

CH4 が 0～24 の時

DMX 値	効果
0～15	ストロボ効果なし
16	速
↓	↓
255	遅

注意: CH5-8は明るさを決定します。CH5、CH6、CH7、CH8が0に設定されている時は完全に暗くなります。

CH4 が 25～224 の時

DMX 値	効果
0	速
↓	↓
255	遅

■ チャンネル 10: RGBA ディミング

CH4 が 0～24 の時

DMX 値	効果
0 ↓ 255	明 ↓ 暗

■ チャンネル 11: ゴボ

DMX 値	効果
0～23	オープン
24～47	Gobo1
48～71	Gobo2
72～95	Gobo3
96～119	Gobo4
120～143	Gobo5
144～167	Gobo6
168～191	Gobo7
192～223	ゴボは反時計周りに回転 速→遅
224～55	ゴボは時計周りに回転 遅→速

■ チャンネル 12: パン微調整 (2.4°)

■ チャンネル 13: チルト微調整 (2.4°)

※16BIT モードの時のみ CH12/CH13 を使用します。

トラブルシューティング

問題点	考えられる要因	改善方法
灯体が動かない	電源が入っていない	電源が ON になっているか、電源ケーブルに問題が無いかご確認ください。
	ヒューズが切れている	一旦電源を切り、同じタイプ/仕様のヒューズと交換して下さい。再びヒューズが切れてしまう場合、基盤に問題がある可能性があります。代理店、販売店にご相談下さい。
通常通りリセットするが、灯体が動かない、またはコントローラを通してマスター/スレーブユニットが誤作動する/反応がない	DMX 信号の伝達がうまくいかない/完全でない	DMX ケーブルを確認して下さい。最初の灯体のシグナル入力とコントローラの出力が接続されているか確認して下さい。
	アドレス設定が誤っている	DMX アドレスをチェックして下さい。
	いずれかの灯体のコネクタに異常がある	DMX ケーブルを抜いてどの灯体が誤作動を起しているかを確認し、代理店、販売店にご相談下さい。
	コントローラの出カシグナルと灯体のシグナル入力が合わない。(ピン2とピン3が合っていない)	コントローラの極性を切り替えて下さい。

メンテナンス方法

使用頻度に応じたメンテナンスを行って下さい。＜期間＞内は目安となります。

※1 メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行って下さい。

※2 クリーニングには湿らせた柔らかい布を使用して下さい。アルコールや溶剤などは使用しないで下さい。

外側のレンズ ＜一週間に一度＞

■レンズが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行って下さい。

ガラス・ゴボ ＜一ヶ月に一度＞

■埃や汚れが付着しますと出力される模様影ができます。また、回転部分に使用されているベアリングは、熱や埃の影響で油分の潤滑性能が低下し、ドライブギアにかかる回転負荷が増大して磨耗し易くなります。また、モーターにかかる負荷も大きくなる為、故障の原因となる可能性があります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行って下さい。ベアリング部は耐熱性が高く軟らかいオイル等を塗布して下さい。

ディマー／シャッター ＜一ヶ月に一度＞

■ディマー／シャッターの動作状況を確認する光学センサーに埃が付着すると、正常に動作しなくなる可能性があります。また、モーターにかかる負荷も大きくなる為、故障の原因となる可能性があります。

→掃除機で大きな埃を取り除いた後、エアードスターやブラシで残った埃を除去して下さい。

内部レンズ ＜一ヶ月に一度＞

■内部レンズが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→めがね拭き等の柔らかい布で埃や汚れを拭き取って下さい。

ファンおよび通気孔 <一週間に一度>

■ファンの動作不良、及び通気孔の目詰まりなどで内部冷却が行えない場合、内部温度が上昇し故障の原因となります。ファン等に埃や汚れが付着しますと正常な内部冷却が行えません。

→ベース部分やヘッド部分のファン及び通気孔についたチリやホコリを掃除機で大きな埃を取り除いた後、エアードスターやブラシで残った埃を除去して下さい。

内部各種センサー <一ヶ月に一度>

■温度センサー及び、各部位の動作状況を確認する為のセンサーに埃や汚れが付着しますと、誤動作、故障の原因となります。

→掃除機で大きな埃を取り除いた後、エアードスターやブラシで残った埃を除去して下さい。

信号ケーブル、電源ケーブル、アダプター差込口 <一ヶ月に一度>

■差込口部分に埃や汚れがつきますと、ショートし、灯体が正常に作動しない恐れがあります。

→エアードスターやブラシで埃を除去して下さい。差込口にぐらつき等がないかご確認下さい。

ネジ <三ヶ月に一度>

■各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認下さい。

製品仕様

商品名	REVO10
光源	10W RGBA LED
出力	66.7W
電圧	AC100V 50/60Hz
光束	24.96 lm
最大光度	1304.93c d
電球効率	37lm/w
ビーム角	10.5°
寸法	22 × 22 × 35 cm
重量	7kg

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より 1 年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱いが方法が不適当（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみに有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。

